

## 2019 年度一般社団法人カーボンリサイクルファンド事業報告

### 1. 主な会議

#### (1) 総会

臨時社員総会:

日時:2019 年 12 月 6 日(金)16 時 00 分~18 時 00 分

場所:AP 東京八重洲 12 階会議室(G ルーム)

目的事項:

[決議事項]

第1号議案 定款の変更について

第2号議案 各種規則(会員規則、寄付金規則、委員会規則)の制定について

[報告事項]

1. 会員の入会状況について
2. 寄付金募集について
3. 法人のロゴ決定について
4. 今後の予定について

### 2. 広報活動

#### (1) Web サイトの運営

##### ① Web サイトの公開及び運営(2019 年 9 月 23 日~随時)

- ・ 「私たちについて」:組織概要、会員情報、入会、情報公開ページの設置、公開、英語版概要ページ(About Us)の設置、公開
- ・ 「広報活動」:スパークリングラボ、カーボンリサイクルニュース、カーボンリサイクルワールドの設置、公開
- ・ 「研究助成活動」:活動紹介、研究 Grant 予告公開
- ・ 「支援のお願い」ページ:広報ファンド、研究助成ファンド、一般寄付金概要、募集、特典の設置、公開

##### ② スパークリングラボページにおけるキャンパスラボとの連携による勉強会開催及び結果レポート掲載(2019 年 9 月~)

- ・ 炭酸勉強会<<vol.1 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)について>>
- ・ 炭酸勉強会<<vol.2 カーボンリサイクルについて>>

- ③ カーボンリサイクルワールドの情報更新(2019年9月～)
  - ・ 炭素循環とは(炭素循環の定義等)
  - ・ CO<sub>2</sub>とは(状態、用途等)
- ④ カーボンリサイクルニュースによる情報発信(2019年9月～)
  - ・ 「お知らせ」: 設立報告、政策提言
  - ・ 「イベント」: 講演情報、出展情報告知
  - ・ 「報告」: 各種会議に係る報告
- ⑤ SNS(Facebook、Twitter、Instagram)を利用したカーボンリサイクルに係る情報交流(2019年10月～)

(2) CRF 主催セミナー、研究会等イベント開催

- ① カーボンリサイクルイノベーション(CRI)研究会の開催
 

2019年3月19日に研究会立ち上げ(第1回研究会として開催)、第2回(2019年4月18日)、第3回(2019年5月28日)、第4回(2019年7月22日)開催し、事務局は JCOAL が務めた。当法人設立後その事務局を引継ぎ運営を行った。

  - ・ 第5回(2019年10月16日): 第1回カーボンリサイクル産学官国際会議結果報告、出光興産のカーボンリサイクル取組紹介等
  - ・ 第6回(2020年2月18日): カーボンリサイクル技術整理(まとめ)等

(3) イベント・シンポジウム・研修会開催

- ① 第1回カーボンリサイクル産学官国際会議での北村副会長による講演及びブース出展(2019年9月25日)
- ② Innovation for Cool Earth Forum(ICEF)6th Annual Meeting での小林会長による講演(2019年10月10日)
- ③ Research and Development 20 for Clean Energy Technologies(RD20)1<sup>st</sup> Conference での北村副会長による講演(2019年10月11日)
- ④ インドネシアエネルギー・鉱物資源省向けワークショップ「石油・ガスと新エネルギーの将来」での講演(2019年10月17日)
- ⑤ アブダビ WFES(World Future Energy Summit)に出展(2020年1月13日～16日)
- ⑥ 第4回次世代火力発電 EXPO でのブース展示

※特別講演(2020年2月27日)については、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

### 3. 研究助成活動

2020年度研究 Grant 交付開始に向けた制度設計を行った。

### 4. その他の活動

#### (1) 政策提言

「EU サステナブルファイナンスのタクソミー(定義)案に対するパブリックコメント提出を行った(2019年9月13日)。

#### (2) 会員の拡充

当法人の今後の活動方針等についての説明を行い、2019年度は法人会員49社、個人会員6名の入会を承認した。

#### (3) 関連省庁との連携

経済産業省が開催した「カーボンリサイクル協議会」の第4回会合で、当法人の設立経緯や今後の方針等について説明した。経済産業省資源エネルギー庁カーボンリサイクル室の南亮室長から、「企業の発意で新しい団体を設立して頂き、頼もしく思っている」との期待の声をいただいた。

以上